

FORZA 駒澤選手紹介 PART7

宮田 潤 (FW・4年)

今回の選手紹介は宮田 潤選手です。サッカーを始めるたのは意外なことに高校からで、それまでは本気でプロ野球選手を目指していた宮田選手。思い出話ではここに書けないぐらいのエピソード満載でそれを凝縮した一部です。

プロ野球選手を目指していた

小学校の時は水泳と野球をやっていました。親父が野球好きだったので毎日一緒に練習してプロ野球選手を目指していました。サッカーは全く興味なかったです。小学5年の時に身長が160cmあったので大きくなって、足も速くて品川区の新聞でも「初のメジャーリーガーか」と出ました(笑)。ポジションはどこでもやりました。野球の大会でも MVP を取ったりしてました。自分も親も絶対プロ野球選手になれると思ってたので親は結構金をつぎ込んだらしいです(笑)。体が本当にかかっていたので小学校からラントセルを背負わなくていいという許可が出ました。僕だけ手投げバットとかで登校してよくて(笑)。水泳の方ではジュニアオリンピックで3位に入ったりしてました。だから自分は個人競技は得意なのかと思ってしまう(笑)。

習い事は野球と水泳以外はやらなくてとりあえず毎日走っていました。学校行く時も帰る時も走っていました。そのくらい走るのが好きで、当時は疲れを知らなかったからだと思います。運動会でもアンカーを任せられてました。小学5年ぐらいから野球で有名な帝京高校の中学校に入りたくなくて自分で参考書等を買って勉強し始めました。野球の為にだったので必死に頑張っていました。中学入学の時に水泳はやめて野球一筋になりました。

帝京中学のイメージが違った

帝京中の野球部に入ったけどそんなに強くなって、地元のクラブチームにも入っていました。クラブチームのほうに力を入れてました。学校が私立なだけあって勉強が大変でした。でも勉強もちゃんとやっていたので学年で10番内には入っていました。好きな教科は数学で計算問題が得意でした。勉強もできて運動もできる子供でした。なので悪さとかもしてはダメと色んな所で世話になって親に泣かされてから真面目になりました。

修学旅行でイギリスに1ヶ月くらいホームステイに行きました。英語は全く喋れなかったけど1ヶ月もいればなんか通じて、ステイ先に僕ぐらいの男の子がいて仲良くなって工口いさばかりやっていた(笑)。年頃だったので現地のギャルをナンパに行ったりもしました。中学の文化祭でお化け屋敷をやった俺ら悪ガキグループは暗闇で手を出す役だったんですけど女の子が通ったら色々やっつけてそれで問題になったりして(笑)。体育祭ではクラス対抗リレーとかで休む奴がいたので僕は3回ぐらい走って他のクラスから文句を言われました(笑)。

中学3年の時に友達と遊びでサッカーをしたらそこで足も速かったので全員抜けて周りからサッカーやれよと言われ始めてそこからちよくよくサッカーをやり始めました。

中学3年の時にFC東京U-18のクラブのセレクションがあった

FC東京U-18の監督から誘いの電話がありました。友達はみんな落ちたんですけど(笑)。その頃ひんじを壊してて高校では野球部は坊主なので色気ずき始めていたのがサッカーはちやらいイメージがあったのでサッカーを始めました。だから帝京高校に行く必要がなかったんで私立はお金もかかるので勉強もしなくていい学校を選びました。そこで速水もこみちと同期でした。今でも飲みにいったりしていてその時ファンがすごいことになって俺らがマネージャーみたいになって守りました(笑)。もこみちと根占真伍(東京V)とハーフの奴らとずつとしたので高校では黄金の4人と言われていました(笑)。本当に勉強をやらなくていい学校だったので僕が学年1位になるぐらいでした。だからサッカーには集中できました。

FC東京U-18はクラブの国見と言われるぐらい走るチームと言われていて、道具が出ていかなかったら監督が止めというまで走らされたらしいです。遅刻したら走り坊主で選択しました。周りは坊主にしていたけど(笑)。周りはみんなうまい奴らばかりなので僕だけ半年はインサイドキックとか基礎とかをやりました。でも最初からクラブユース選手権に

FC東京が真に出すボールをがんがん行けと言われてました。僕は本当に素人でサッカーの事は何も分からなかったでみんなから教えてもらってました。練習はきつかったけど走らないうと勝てないので頑張っていました。2年の時にはクラブユースで全国優勝して試合にも出れました。監督からは速さと高さを買われてました。でも基礎がなくて技術もついてなかった。なので試合に外される事もありました。きつかったけど高いレベルでやらせてもらったので楽しかったです。高校3年の時にトップの合宿とか練習に連れてってもらって僕を含めて3人ぐらい昇格できる可能性があったけど全員ためでした。

FWで出してもらって馬場豊太(FC東京)が真に出すボールをがんがん行けと言われてました。僕は本当に素人でサッカーの事は何も分からなかったでみんなから教えてもらってました。練習はきつかったけど走らないうと勝てないので頑張っていました。2年の時にはクラブユースで全国優勝して試合にも出れました。監督からは速さと高さを買われてました。でも基礎がなくて技術もついてなかった。なので試合に外される事もありました。きつかったけど高いレベルでやらせてもらったので楽しかったです。高校3年の時にトップの合宿とか練習に連れてってもらって僕を含めて3人ぐらい昇格できる可能性があったけど全員ためでした。

駒大のサッカーを見て

駒大にはスポーツ推薦を受けたけど落ちて一般推薦で合格しました。高校の時に駒大の試合を見に行った事があって前からガンガン行くサッカーだったの僕はずっとなんぼのプレーヤーなので駒大に入りたいと思いました。繋ぐサッカーは嫌いで繋がないから(笑)。誠史さん(岡田君)が「行け行け」と言われるのが好きですね。トップ登録はされた事はあるけど監督の期待にそえ僕は頑張らなくて1度も試合には出たことはいりません。

試合に出れない時に僕が出来る事は応援とかチームの事なので、みんな一丸になつて戦わないと勝てないのは先輩達が証明している。応援の力は本当にすごい。選手としては今一リーグです。選手としては今一リーグです。選手としては今一リーグです。選手としては今一リーグです。

PROFILE
みやた じゅん / 1984年4月24日
生まれ。180cm / 79kg。清水台小、帝京中、玉川高(FC東京U-18)。家族構成は父、母、兄、妹。長所はおおらかな所短所はなし。得意なプレーは狂った様に走る。尊敬する人は巻兄弟。趣味はボーリング、パイオハザード。好きな言葉はショットガン

～お知らせ～
FORZA駒澤BOXを駒澤大学駒沢校舎内の食堂にあるアイススクリーム売り場、学生部に設置しています。毎週金曜日に置いてるので、ご自由にお持ちください。

原 一樹から見た 宮田 潤
駒澤の夜王ですね。いつもチェックしてます。点取る技術があるので。「みんなでボーリングした後俺とお前でピリオードの先に行こう」

次節は中央大学と対戦!
<場所>古河市立古河サッカー場
<日程>10月14日(土)12:00
競技場へのアクセス
JR宇都宮線「古河」駅下車、タクシー20分